| 科目名 | ビデオ技術 | | | | | 年度 | 2025 | | |
|-------|-----------------------|---------|----|-----|---------|-----|-----------|-----|----|
| 英語科目名 | Video Technology | | | | | | 学期 | 前期 | |
| 学科・学年 | 電子・電気科 電子工学コース 2年次 | 必/選 | 選1 | 時間数 | 30 | 単位数 | 2 | 種別※ | 講義 |
| 担当教員 | 小林 和幸 | 教員の実務経験 | | 無 | 実務経験の職種 | | · · · · · | | |

【科目の目的】

人間の五感の中の視覚で感じるのが映像で、その映像に関するエレクトロニクス機器はこれからも残っていくと考えられる。その映 像に関する技術を習得することは電子工学や家電製品を学ぶにあたり必要不可欠である。この授業では、色を構成する要素、人間の目の特性、映像を目に伝えるためのCRT(ブラウン管)・プラズマディスプレイ・液晶ディスプレイ・ELディスプレイなどの映像表 示機器の基本的な機能と原理、映像関連技術について理解し習得することを目標とする。

【科目の概要】

映像に関する基本知識、各種ディスプレイ、過去から現在までのビデオ機器の歴史、最新の映像技術について学ぶ。板書、パワーポイントによる解説を基本とし、時には現物を持ち込むことで内容をイメージしやすい授業にしている。家電製品エンジニア(AV情報 家電)および家電製品アドバイザー(AV情報家電)の資格試験の映像・ディスプレイに関する問題の理解も目的としており、それぞ れの過去問題も使用しながら解説していく。

【到達目標】

- 本講義を履修することで以下の能力を修得する。 (1)光の3原色、色の3属性について理解している。
- (2) テレビに画像が表示される仕組みについて理解する。 (3) CRT、プラズマテレビ、液晶テレビ、ELディスプレイの概要とその関連技術を理解している。 (4) デジタル放送の特徴、4K・8Kテレビの技術概要について理解している。
- (5) ディスプレイ機器のカタログに記載されている内容について概ね理解できる。

【授業の注意点】

電気の基礎および映像に関する知識が無いことを前提に授業を行う。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない 遅刻や欠席は認めない。途中退出は目的を明らかにし事前に許可を得ること。授業時間内の飲食は禁止とする。担当教員の許可が無 い限り、携帯電話やスマホの使用を禁止する。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

| 評価基準=ルーブリック | | | | | | | |
|--------------|-------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|--|--|
| ルーブリック 評価 | | | レベル2 あと少し | レベル 1 要努力 | | | |
| 到達目標 A | 映像機器における色に ついて説明できる | 映像機器における色に ついておおよそ説明で きる | 映像機器における色に ついて理解している | 映像機器における色に ついてほとんど理解し ていない | 映像機器における色に ついて理解していない | | |
| 到達目標 B | テレビの仕組みについ て説明できる | テレビの仕組みについ ておおよそ説明できる | テレビの仕組みについ て理解している | テレビの仕組みについ てほとんど理解してい ない | テレビの仕組みについ て理解していない | | |
| 到達目標 C | ディスプレイの種類と 概要について説明でき る | ディスプレイの種類と 概要についておおよそ 説明できる | ディスプレイの種類と 概要について理解して いる | ディスプレイの種類と 概要についてほとんど 理解していない | ディスプレイの種類と 概要について理解して いない | | |
| 到達目標 D | ディスプレイの関連技 術について説明できる | ディスプレイの関連技 術についておおよそ説 明できる | | ディスプレイの関連技 術についてほとんど理 解していない | ディスプレイの関連技 術について理解してい ない | | |
| 到達目標 E | デジタル放送の概要に ついて説明できる | デジタル放送の概要に ついておおよそ説明で きる | デジタル放送の概要に ついて理解している | デジタル放送の概要に ついてほとんど理解し ていない | デジタル放送の概要に ついて理解していない | | |

【教科書】

AV情報家電の基礎と製品技術2023年版(NHK出版)*入学時に購入

【参考資料】

適時プリントを配布する

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題 80% 試験と課題を総合的に評価する

小テスト 10% 授業内容の理解度を確認するために実施する 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

| 科目名 英語表記 | | ビデ | 年度 | 2025 | | | |
|---------------|---------------------|---|-------------------------------------|--|--------------------------|------|--------|
| | | | Video T | 学期 | 前 | j期 | |
| 回数 | 授業テーマ | 各授業の目的 | 各授業の目的 授業内容 到達目標=修得するスキル | | | 評価方法 | li |
| テレビの 仕組み | テレビの仕組みを理解 | 1 ビデオとは ビデオの意味を理解している 2 基本用語 画像に関する基本用語を理解している | | | | Ī | |
| | | | | | 3 | | |
| | | 3 テレビの仕組み | テレビの仕組みを理解している | | | | |
| 2 光の3原色 | 色について理解 | 1 光の3原色 光の3原色と補色を理解している 2 色の3原色 色の3原色と補色を理解している | | | | | |
| | | | | | | | 3色の3属性 |
| | | 3 ディスプレイの種類 | ディスプレイの種類と 概要を理解 | 2 校舶プレビ 校舶プレビの割下幌安を理解している | | | |
| 3 有機ELテレビ | 有機ELテレビの動作概要を理解している | | | | | | |
| | Laba | | | 44.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4 | 1 基本原理 LCDの基本動作原理を理解している | | |
| 4 LCDの 基本原理 | L C D の基本原理を理 | 2 構造 | 告 LCDの基本構造を理解している | | | | |
| | | 3 種類 | LCDの種類と特徴を理解している | | | | |
| | | | 1 バックライト | バックライトの種類と特徴を理解している | 理解している | | |
| 5 | LCDの 周辺技術 | | 2 表面フィルム | バックライトの種類を理解している | | | |
| ACCION | 7,1 / 3 | 3 最新技術動向 | 最近の高画質技術を理解している | | | | |
| | | | 1 3 D とは | 3 Dの意味と原理を理解している | | | Ī |
| 6 | 3 Dテレビ | 3 Dテレビの概要を理 解 | 2 アクティブ方式 | 3 Dのアクティブ方式の原理を理解している | | 3 | |
| | | | 3 パッシブ方式 | 3 Dのパッシブ方式の原理を理解している | | | |
| | | イメージセンサーの種 類と特徴を理解 | 1 画像センサー | 画像センサーの基本を理解している | | | |
| 7 | イメージ センサー | | 2 C C D | CCDの概要を理解している | | 3 | |
| | _ , , | | 3 CMOS | CMOSの概要を理解している | | | |
| 8 デジタル放送 | | デジタル放送の概要を 理解 | 1 デジタルの特徴 | デジタル放送の特徴を理解している | | | 1 |
| | デジタル放送 | | 2 放送の種類 | デジタル放送の種類を理解している | | 3 | |
| | | | 3 4 K 8 K放送 | 4 K 8 K放送の概要を理解している | | Ī | |
| | | | | | | | Ī |
| 9 | | | | | | Ī | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | Ī |
| 10 | | | | | Ī | | |
| | | | | | | | |
| 11 | | | | | | 1 | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 12 | | | | | | İ | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 13 | | | | | | t | |
| | | | | | Ì | | |
| | | | | | Ì | | |
| | | | | | | | t |
| 14 | | | | | | 1 | |
| | | | | | | Ť | |
| _ | | | | | | | t |
| 15 | | | | | | 1 | |
| | | | | + | | Ť | 1 |

評価方法:1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった